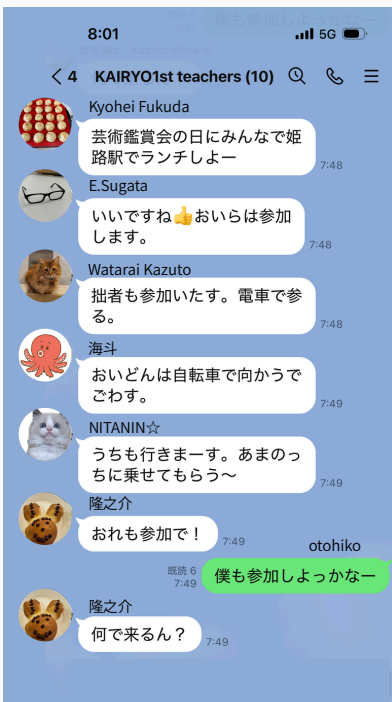




## 言葉を丁寧に使いましょう

左のLINEグループのトーク画面を見てください。隆之介さんはどうやって姫路駅に行こうか悩んでいて、オトヒコさんにどういう交通手段で行くのか聞いたかったみたいです。でも、きっとオトヒコさんはショックを受けたと思います。「僕は行っちゃダメなのかな…学年主任なのに！」というふうに。

入学当初から服装について皆さんに「社会通念上ふさわしい身だしなみ」、「人に迷惑をかけない身だしなみ」、「他人に不快感を与えない身だしなみ」を心がけてもらっています。それらは、言葉や振る舞いについても同様です。

『親しき仲にも礼儀あり』という言葉がありますね。“親しい間柄でも遠慮が無くなると不和のもとになるので、相手を尊重するよう礼儀を重んじるべきである”ということわざです。4月当初よりもぐっと距離が近づいた友達に対しても、相手への気遣いは必要です。自分がイメージしている内容で相手に言葉が伝わるとは限りません。SNSで発言する際は顔の表情が見えず、言葉のニュアンスが伝わりにくい分、より一層の注意が必要です。

※ 画像はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり実在のものとは一切関係ありません。  
※ 芸術鑑賞会の日、先生たちは10人みなでお昼の食事を楽しましました！

### BCP

### スケアードストレート

映画の撮影等でも活躍されているスタントマンの方々に交通事故の再現をしていただきました。迫力があり怖くなりましたが、その分、交通安全への意識が高まりました。また、自転車の交通ルール等についても再確認することができました。



### LECTURE

### 薬物乱用防止教室

兵庫県警察本部少年課の下村悦子氏をお招きし、講演いただきました。身近に潜む薬物乱用の現状を知り、薬物の誘惑に対する対処法を教えてくださいました。

代表で4組 礒野 航成さんが謝辞を述べました。



### EVENT

### 芸術鑑賞会

11月19日に行われた芸術鑑賞会では『あべや』による津軽三味線 LIVE を鑑賞しました。高校生には取っ付きにくい津軽三味線ですが、様々な工夫やトークによって楽しんで三味線、民謡の世界に触れることができ、あっという間に時間が過ぎました。自分たちの好きなものを少しでも多くの人に興味を持ってもらいたいという願いと、そのために自分たちの演奏の練習の傍ら、流行りの曲を聴き漁り、練習するといった並々ならぬ努力のあとが見られました。皆さんの今後の活動の参考にもなると感じます。皆さんならどのように自分の好きなものを人に伝えますか？

1組 赤藤 優真さんが白虎行進に参加し、有志で手を挙げた生徒と渡会先生、池内先生が舞台上ソーラン節を踊りました。



### 感想文より

・演奏を聞く前の三味線の印象は、自分の曲の好みに合わないから正直面白くなさそうだと思っていました。でも、メンバーの中心となる兄弟の阿部金次郎さんと銀次郎さんがお笑いのように場を盛り上げてくれて、演奏前に想像していたのと真逆で楽しい機会になりました。(3組)

・三味線が「つまらないもの」から「楽しいもの」に、「遠くにあるもの」から「身近に感じる」ことができるもの」に変わりました。演奏していただいた内の1曲である『嵐』は雷が落ちる音や遠くから黒い雲が近づいてくる様子、激しい暴風雨などが三味線で表現されていて感動しました。今回自分が引き込まれた三味線の世界のように、自分も他人を引き込めるような演奏をしたいです。(5組)

・三味線は、聞く前は「the和」という感じで、ずっと姿勢ピンとしておかなくなってしまうと思っていましたが、実際はとても明るくて、おもしろい方々ばかりで気楽に楽しみながら三味線に触れ合うことができ、有意義な時間になりました。リクエストされた曲をすぐに弾いていて、すごかったです。また、フリースタイルもそれぞれの感じ取り方や、意識していること、こだわりたいことが全面に出ていて、三者三様の弾き方があってすごくいいなと思いました。(7組)



### LECTURE

### 人権教育講演会

雁金準一氏による人権教育講演会を行いました。人権とともに、プレゼンの仕方やパワーポイントの作り方、時間を守ることの大切さを学ぶことができました。

### 感想文より

・ネットに依存し、ネットだけが自分の居場所だと思ってしまうことで誹謗中傷されたときの絶望感が強くなることを知れました。(4組)

・LINEするときやメッセージを送る際は、一度内容を読み返してから送信ボタンを押そうと思います。また、写真の扱いを間違えると個人情報の流出につながる危険性もあるので、細心の注意を払おうと思います。「加害者は“匿名”、被害者は“実名”」という言葉が一番印象に残りました。(6組)

・批判と誹謗中傷は、「意見に反対すること」と「その人自身について否定すること」と、まったく違うものだと思います。制限がかかっている年齢の間にSNSについてよく知っておくことで誹謗中傷は減らすことができました。(8組)





## EVENT

## 総合的な探究の時間 講演会

講師の山田美緒氏をお招きし講演をいただきました。講演会が終わった後もたくさんの質問が飛び交い、有意義な時間となりました。質問が多く出てくるのは皆さんが前向きに講演を聴いていた証拠です。

## 感想文より

- ・前に進むために後ろに行けないようにするというのが私にはできないことだと思いました。また、支援する側にも責任があるという言葉がすごく印象に残りました。1回助かればいいというわけではなくその子がそれから自立できるように支えていくことが大切だと分かりました。(1組)
- ・最初にものこを発明したり、行動したりするのは、やはり周りから白い目で見られるのだなと感じました。自分は頑張っている人のことを全力で応援できるような人になりたいと思いました。(2組)
- ・山田さんはアフリカ縦断という夢を実現するために、危険性について冷静に分析し、一つ一つ情報を集め、大企業に自身の企画書を出すことで、前段階である「全国を自転車で一周すること」を叶えました。行動力はさることながら、決断力や情報収集能力、自身の夢を実現させるための目標や計画を立てる知力と思考力に感動しました。(3組)
- ・人間はすぐに飽きたり諦めたりしまうもの。それをきちんと理解して向き合い、全く知らなかった自転車について1から学んでいたという背景が達成につながったんだろうと感じました。私も諦めるにつながらないように自分でできることを積み重ねてゆき、山田さんのように達成に近づけるように頑張りたいです。(4組)
- ・信頼や信用は積み上げるのは時間や労力を使うことだけれども、壊れるのは一瞬。その言葉は何度も聞かされてきましたが、山田さんは違いました。「遅刻をするとその人のことが分かればそれも信用」と。そんな考えもありなんだ！そうゆう風に思ってもいいんだ！？という風に、考える角度、見る角度が違うだけで全部が変わるのだと衝撃を受けました。(5組)
- ・私はたくさんのことに興味があるものの、失敗が怖いし、自信がありません。そのため今では消極的になっています。山田美緒さんの講演を聞いて、やりたいと思ったことをリスクがあるから諦めるなどせず、「どうにかして解決すればできる」という姿勢に憧れました。将来の夢こそ今は無いけれど、色んなことに興味を持てる自分の良さを生かして、したいことを諦めることなく挑戦したいです。(6組)
- ・自分の決断に責任を持ってそのために沢山のことを実行していて驚くことばかりでした。アフリカに行って自分の目で学びたいという強い気持ちを持っていたことが伝わったし、私もそれくらい強く決心できることを見つけてみたい、やってみたいと思いました。(7組)
- ・できないという否定は周りの声や知識のなさからくるという説明に納得しました。また、その上でそれをできるように変える為に、1つずつなぜ出来ないのか？と疑い、こうしたら出来るという工夫をすることが大切だと分かった。(8組)



## COLLABORATION

## 高大連携岡山大学訪問

高大連携事業として、希望者46名（1年生17名、2年生29名）が岡山大学を訪問しました。貸切バスで現地に向かい、全体のオリエンテーションを受けた後、食堂で昼食を食べ大学敷地内を自由散策しました。午後からは各自が選んだ学部を訪問し、施設を見学をさせていただいたり、教授や学生のお話を聞かせていただきました。

実際に行ってみないと分からないことはたくさんあるので、是非皆さんもオープンキャンパス等を利用し、大学を見学することをお勧めします。



## 感想文より

- ・たくさんの分野を学び、1つのことを深めるという大変さを知ることができました。また、教授の研究のスライドを見て、地球を知ることの面白さに気づくことができました。まだ1回目のオープンキャンパスでしたが、他の大学も訪問して自分の進路を実現できるようにたくさんのことに挑戦していきたいです。(4組)
- ・大学は基本的に1つのことを極めるものだと分かりました。物理に英語はあまり必要ないと思っていたけど、大学院生の勉強や教授たちの会話を聞いていると、論文は全部英語で会話もペラペラの英語でびっくりしました。(6組)
- ・生物学科の教授が「生物科も工学科も医学科もやっていることはさほど変わらないけれど、その研究や学んだこと、学んだ後に感じる思いがそれぞれ違う」とおっしゃっていました。例えば、糖尿病について調べるとき、医学部はこの研究を多くの人のため、命を救うためと使命感を持ってやるけど、生物学は、なぜ、どうしてなどの生まれる疑問を解決するためにやっているという説明がすごく分かりやすかったです。(8組)



## NEW PROJECT

## 百人一首大会・球技大会

12月、1月の学年行事として、百人一首大会、球技大会を行う予定にしています。写真はすでに企画を進めてくれている百人一首大会実行委員会の様子です。お楽しみに！



## 12月の予定

- 2日(火) 教育相談
- 3日(水) ～9日(火) 期末考査
- 9日(火) 神戸大学訪問&留学生と交流
- 10日(水) ～ 午前中(3, 4, 5, 6限) 授業
- 10日(水) 教育相談
- 11日(木) 3限 サイバー犯罪防止教室
- 12日(金) 4限 LHR(テスト返し)
- 15日(月) 4限 金融経済教育講座
- 17日(水) 学年球技大会
- 19日(金) 4限 クリーンアップ作戦
- 22日(月) 3, 4限 百人一首大会(クラス大会)
- 23日(火) 1限 学年集会 4限 大掃除  
ワックスがけ
- 24日(水) 終業式



## GRADUATE

## 卒業生が

## 学校を訪れてくれたので…

姫路南高校の昨年度の卒業生がたまたまLHRの時間に訪れてくれたので、急遽1組と8組のHRに入って話をしてもらいました。「文系に行っても、理系に行っても英語は絶対必要になるので、1年生のうちから単語を出来るだけたくさん覚えていった方がいい。」とみなさんに助言してくれました。

## OPEN

## 公開授業週間

11月10日(月)～14日(金)保護者、地域関係者、各種関係者の皆様に向けて公開授業週間が行われました。お忙しい中、普段の生徒の様子、授業の様子を見に来ていただいた方々、ありがとうございました。